

パシフィックコンサルタンツの カーボンニュートラル推進サービス

パシフィックコンサルタンツについて

日本の社会インフラを、長年、調査・計画・設計という立場で支えてきました。
近年は、官民連携事業やエネルギー事業を通じた地域価値創造事業にも領域を広げております。
その中で培ったノウハウを活かし、企業様に向けてもさまざまなサービスを提供しています。



本 社 : 東京都千代田区
神田錦町三丁目22番地

創 立 : 1951年9月4日

社員数 : 2,371人 (2024年10月1日時点)

売上高 : 596億円
(2023年10月1日~2024年9月30日)



東海道新幹線



首都圏外郭放水路



羽田空港



東京湾アクアライン



インフラ から 都市、さらに 事業運営 まで

パシフィックコンサルタンツの支援サービスメニュー

国の政策、民間企業の脱炭素化、地域の脱炭素化

脱炭素・エネルギー分野

国の政策分野

- ✓ 温暖化対策実行計画支援
- ✓ 廃棄物分野の脱炭素化
- ✓ 分散エネの普及展開
- ✓ 地域再エネ普及展開

民間企業の脱炭素化

- ✓ CO₂現況把握 (Scope1,2,3)
- ✓ サステナブルポリシー
- ✓ 2030,2050ロードマップ
- ✓ 施策、個別事業の立案

洋上風力 支援

地域の脱炭素化

- ✓ 脱炭素先行地域支援
- ✓ 社会インフラの脱炭素化
- ✓ 自治体新電力検討
- ✓ マイクログリッド事業化
- ✓ 廃棄物エネルギー利活用
- ✓ (小) 水力発電事業化
- ✓ バイオマス事業化
- ✓ PPA事業化
- ✓ 離島再エネ自立化

ネイチャーポジティブ、 グリーンインフラなど

- ✓ 国の政策検討、調査
- ✓ 自然資本や生物多様性の評価
- ✓ 企業のネイチャーポジティブ経営支援
- ✓ 自然を活用した炭素クレジット創出

資源循環社会の構築

- ✓ 廃棄物分野将来シナリオ
- ✓ CCS, CCU, CCUSの検討
- ✓ 地域資源循環システム検討

パシフィックコンサルタンツの強み・アピールポイント

■ 国、地方公共団体、公益事業等に関する信頼と実績

- ・戦後70年のまちづくり、社会インフラ構築に関わってきた信頼と実績
- ・自治体、民間企業の国補助金活用に関する支援実績多数

⇒自治体・民間企業連携による地域事業、民間企業のエネルギー事業化をサポート

■ エネルギーに関わる事業の構想・計画から事業実施まで一貫してサポートできる体制

- ・マイクログリッドなど地域のエネルギー事業化支援に関する多数の実績、ノウハウ
- ・公民連携事業（PFI等）における公側支援の実績も多数
- ・グループ会社のパシフィックパワーがエネルギー事業実施のプレイヤーとして地域で活躍
- ・民側として道の駅や地方空港などの事業運営にも従事

⇒計画をつくって終わりにならない実際に実現可能な取組の企画・サポート

・まちづくり、社会インフラなど多様な分野におけるサポート・支援体制

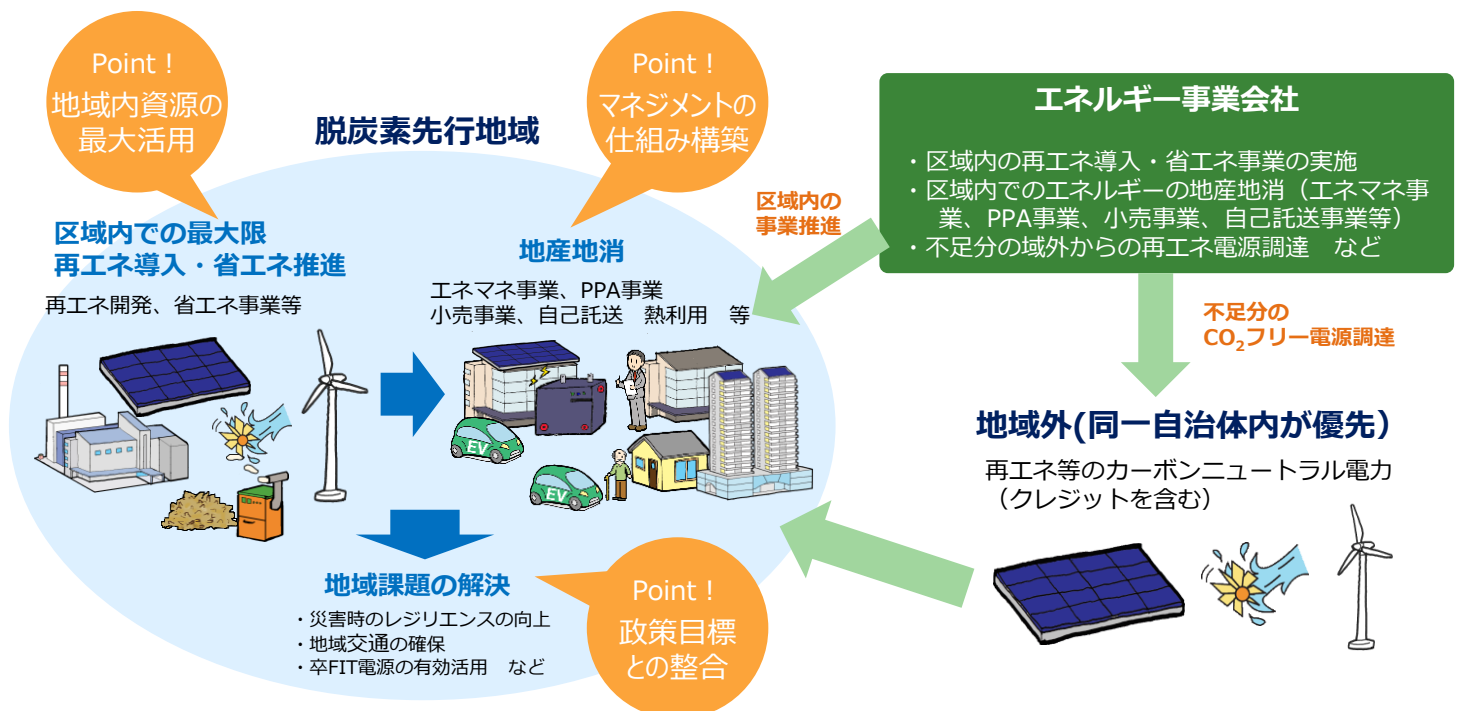
- ・まちづくり（まちづくりの計画、拠点整備、公共交通など）
- ・社会インフラ（廃棄物処理、上下水、空港、港湾、道路など）

⇒脱炭素に止まらない、地域のための・地域課題解決ための取組の企画・サポート

再エネ事業化支援のイメージ

区域内で最大限再エネ導入を行うなど取組を進め、不足する部分は域外から再エネ電源を調達します。

地域内の再エネ導入促進やエネルギーの地産地消、域外調達のための事業体を設立・運営します。



企業のカーボンニュートラル化支援メニュー

民間企業様支援における当社の強み

- ✓ 国政策、海外動向踏まえた適切な取組選択、具体化の提案
- ✓ 自治体、関係省庁との強いパイプや、地域金融、その他民間企業等とのネットワークを踏まえた事業化支援
- ✓ 公益的事業（道路、鉄道、空港、港湾、廃棄物、上下水 等）に関する深い理解とエンジニア力
- ✓ マイクログリッド事業、再生可能エネルギー等のエンジニアリング力・事業化力
- ✓ 自治体新電力による公民連携での再エネ・省エネ・エネマネ事業の実績

当社支援メニュー例

CO₂現況把握と取組ロードマップ作成
（戦略的な取組の取捨選択と具体化）

サステナブルポリシーの構築
（企業全体、面開発事業、個別事業 等）

再エネ・エネマネ事業化支援
（太陽光、風力、水力、バイオマス等）

地域連携事業構築支援
（脱炭素先行地域、マイクログリッド等）

脱炭素先行地域づくりの支援メニュー

脱炭素先行地域の応募前の地域特性・課題の整理、取組の検討から支援を行っています。採択後は個別の事業化支援、全体マネジメント、事業の実施といった支援・取組が可能です。

応募前

地域特性・課題の整理



取組案・地域案の整理



応募後

再エネ事業化支援

再エネ、省エネ、エネマネ、マイクログリッド等の
・ 技術調査、設計
・ まちづくりと地域課題解決との組合せ検討
など



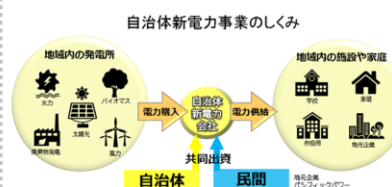
取組全体マネジメント

- ✓ 全体管理支援
- ✓ 個別事業間調整
- ✓ モニタリング、評価
- ✓ 改善、報告支援 など

事業コーディネート

- ✓ 体制構築支援
- ✓ 事業者選定支援 など

エネルギー事業の実施



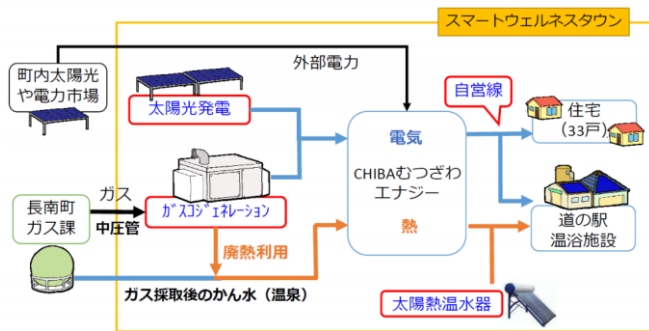
PACIFIC POWER

- ✓ 再エネ、省エネ、エネマネ、マイクログリッド等の事業実施
（事業主体としての参画）
- ✓ 自治体新電力 など

エネルギー事業化支援

マイクログリッド事業 ⇒ 系統制約下の再エネ拡大、レジリエンス

- 千葉県睦沢町が出資した地域新電力「CHIBAむつざわエナジー」が、道の駅・温浴施設・町営賃貸住宅（33戸）が地中化された自営線で連結した「むつざわスマートウェルネスタウン」を構築。地元産天然ガスを活用したガスコージェネ（160kW）、太陽光（20kW）、太陽熱を活用した電力・熱の地産地消事業を実施。
- 2019年9月9日の台風15号により、当該エリアも一時的に停電したが、電力系統との切離しを行い、約5時間後の午前9時頃にはガスコージェネ起動によりエリア内の電力が復旧。
- さらに、エリア内の温泉施設にて、停電で電気・ガスが利用できないエリア外の周辺住民（9/10～11の2日間で約1,000人※睦沢町は人口7,000人）への温水シャワー・トイレ・携帯電話充電の無料提供。「レジリエントな防災拠点」としての機能を発揮。



むつざわスマートウェルネスタウン

分散型エネルギーシステムの概要（赤枠はCHIBAむつざわエナジーの設備）（手前が道の駅むつざわつどいの郷、奥が住宅エリア）

出典：環境省「脱炭素化・SDGsの実現に向けた日本のビジョン 地域循環共生圏事例集2」（2020年3月）

事業化支援実績
国内最多 計5件

- ・千葉県睦沢町
- ・福島県相馬市
- ・北海道鹿追町
- ・北海道大樹町
- ・北海道石狩市

当社実績例 | 空港のカーボンニュートラル化

空港のカーボンニュートラル化検討

⇒ 空港を拠点とした地域脱炭素化へ



資料：国土交通省航空局「航空機運航分野におけるCO2削減に関する検討会第5回事務局説明資料（空港分野における脱炭素化の取組について）（2022年9月1日）」

- 空港施設に係る取組
 - ✓ 空港建築施設の省エネ化
 - ✓ 航空灯火のLED化
- 空港車両に係る取組
 - ✓ 空港車両のEV・FCV化
 - ✓ 充電設備・水素ステーション
- 航空機に係る取組
 - ✓ 誘導路整備による走行距離短縮
 - ✓ 駐機中航空機のGPU利用
- 再エネ導入促進に係る取組
 - ✓ 太陽光発電、蓄電池・水素等
- 横断的な取組
 - ✓ エネルギーマネジメント
 - ✓ 地域連携・レジリエンス強化
- その他の取組
 - ✓ 空港アクセス
 - ✓ 吸収源対策
 - ✓ クレジット活用等

